



# 2020年度 DP達成度の状況 (主観的DP達成度)

分析対象者：学修時間・学修行動実態調査 668/742名  
卒業時調査 110/110名  
卒業後調査 (卒後1・2・10年目) 46/226名  
卒業生勤務先アンケート 45/72名

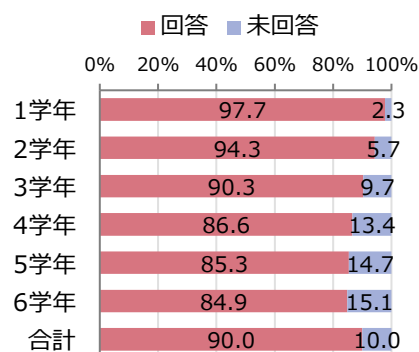
## 目次

1. 各調査の回答者数と回収率 . . . . . p.1
2. 各調査でのDP達成度比較 . . . . . p.2
3. 在学時～卒業後と勤務先のDP達成度評価 . . . p.3-5

# 各調査の回答者数と回収率

## 2020年度 学修時間・学修行動実態調査（在学生）

|     | 回答者数 | 対象者数 | 回収率   | 調査実施時期                |
|-----|------|------|-------|-----------------------|
| 1学年 | 130  | 133  | 97.7% | 2021/02/01～2021/02/14 |
| 2学年 | 116  | 123  | 94.3% | 2021/01/06～2021/01/24 |
| 3学年 | 112  | 124  | 90.3% | 2021/01/19～2021/02/14 |
| 4学年 | 110  | 127  | 86.6% | 2021/01/15～2021/02/14 |
| 5学年 | 99   | 116  | 85.3% | 2020/12/07～2021/01/12 |
| 6学年 | 101  | 119  | 84.9% | 2020/10/26～2020/11/30 |
| 合計  | 668  | 742  | 90.0% | 2020/10/26～2021/02/14 |

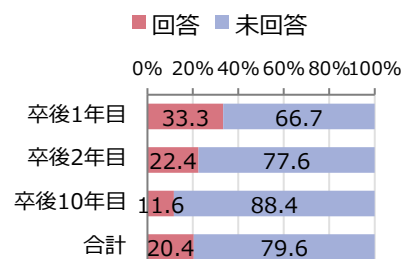


## 2020年度 卒業時調査（6学年・卒業時）

|     | 回答者数 | 対象者数 | 回収率    | 調査実施時期     |
|-----|------|------|--------|------------|
| 卒業生 | 110  | 110  | 100.0% | 2021/03/03 |

## 2020年度 卒業後調査（卒後1・2・10年目）

|        | 回答者数 | 対象者数 | 回収率   | 調査実施時期                |
|--------|------|------|-------|-----------------------|
| 卒後1年目  | 14   | 42   | 33.3% | 2021/06/01～2021/07/30 |
| 卒後2年目  | 22   | 98   | 22.4% | 2021/06/01～2021/07/30 |
| 卒後10年目 | 10   | 86   | 11.6% | 2021/06/01～2021/07/30 |
| 合計     | 46   | 226  | 20.4% | 2021/06/01～2021/07/30 |



※卒後1年目は本学附属病院勤務の研修医のみを対象としたため対象者数（アンケート送付者数）が少ない、卒後2年目、10年目は同窓会を通じてアンケートを送付した。

## 2020年度 卒業生勤務先アンケート

|       | 回答者数 | 対象者数 | 回収率   | 平均卒後年数 | 調査実施時期                |
|-------|------|------|-------|--------|-----------------------|
| 勤務先評価 | 45   | 72   | 62.5% | 26.5年  | 2021/06/01～2021/06/25 |

※各施設の病院長宛に送付したが、回答者を指定しなかったため施設ごとで回答者の役職が異なる。

※2020年度卒業後調査と卒業生勤務先アンケートは事情により2021年度になってから実施した。

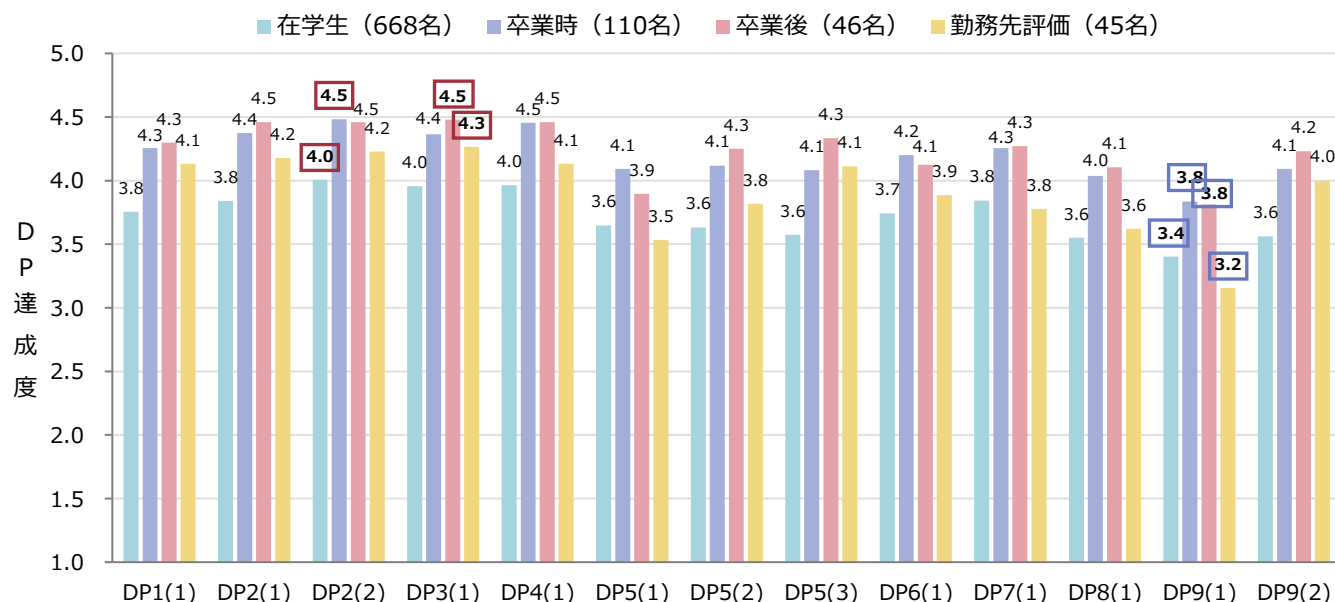
# 各調査でのDP達成度比較

## 関西医科大学ディプロマポリシー

| No. | 大項目               | 小項目    | DP項目内容  |
|-----|-------------------|--------|---|
| 1   | 医療人としての人間性        | DP1(1) | 慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として豊かな人間性を身につける。                |
| 2   | プロフェSSIONナリズム・倫理観 | DP2(1) | 医師としての職責を自覚し、倫理観・使命感・責任感を涵養し、省察的態度をもって行動ができる。 |
|     |                   | DP2(2) | 法令や社会的規範を遵守し、責任ある社会人として行動ができる。                |
| 3   | コミュニケーション能力       | DP3(1) | コミュニケーション能力を持ち、患者・家族・同僚と良好な人間関係を築くことができる。     |
| 4   | 患者中心・共感の姿勢        | DP4(1) | 共感の姿勢を持ち、患者の立場になって行動する態度を身につける。               |
| 5   | 医学的知識・技能          | DP5(1) | 国際的・社会的に貢献できる幅広い教養、特定分野にとらわれない医学的知識を修得する。     |
|     |                   | DP5(2) | 根拠に基づいた医療を基盤とする臨床推論を実践できる。                    |
|     |                   | DP5(3) | 良質で安全な医療に立脚した基本的診療能力・技能を修得する。                 |
| 6   | 科学的思考・問題解決能力      | DP6(1) | 科学的な観察力・思考力・表現力を身につけ、自ら問題を解決することができる。         |
| 7   | 自己主導型学習・生涯学習      | DP7(1) | 自己主導型学習を実践し、向上心を持ち生涯にわたり学習を継続する姿勢を身につける。      |
| 8   | 多職種連携             | DP8(1) | リーダーシップを発揮し、多職種連携による医療・研究を実践できる。              |
| 9   | 国際的視野・地域医療        | DP9(1) | 国際的視野を持ち、医療人として国際社会に貢献できる。                    |
|     |                   | DP9(2) | 地域における保健・医療・福祉を理解し、医療人として地域社会に貢献できる。          |

## 在学生、卒業時、卒業後のDP達成度自己評価および勤務先DP達成度評価

※学修実態調査（在学生）は1（達成できていない）～5（達成できた）、卒業時調査は1（到達できていない）～5（十分到達できた）、卒業後調査では1（該当しない）～5（該当する）で到達目標の達成度を自己評価。  
勤務先アンケートでは勤務中の「本学卒業生の医師」について1（該当しない）～5（該当する）で評価。

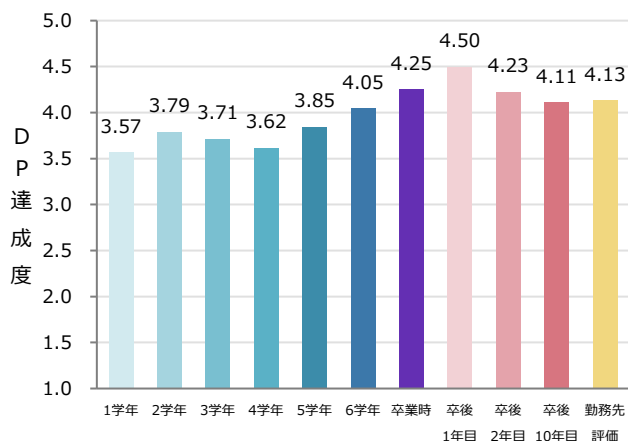


## まとめ

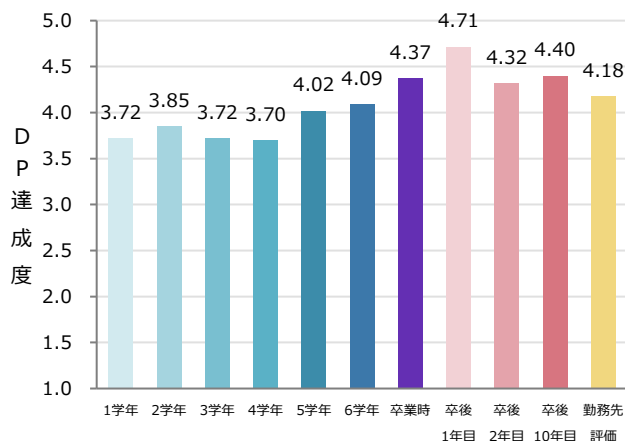
- **達成度評価が高い項目**：在学生と卒業時はDP2(2)「法令や社会的規範を遵守し、責任ある社会人として行動ができる」、卒業後と勤務先評価ではDP3(1)「コミュニケーション能力を持ち、患者・家族・同僚と良好な人間関係を築くことができる」が最も高い。その他、DP2(1)、DP4(1)も高い。
- **達成度評価が低い項目**：DP9(1)「国際的視野を持ち、医療人として国際社会に貢献できる」は在学生～卒業後まで一貫して自己評価が最も低く、勤務先評価も最も低い。その他、DP5(1)も低い。

# 在学时～卒業後と勤務先のDP達成度評価

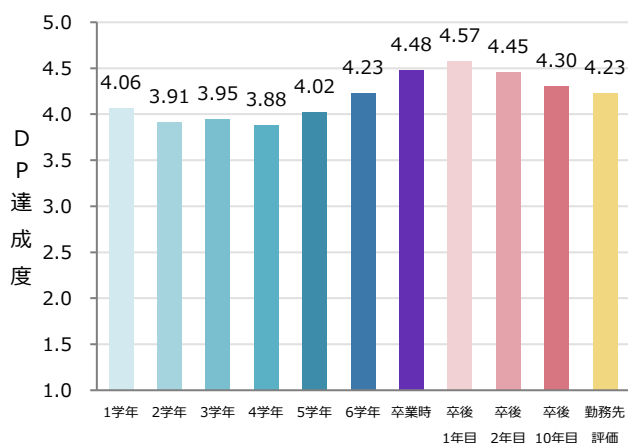
**DP1(1)** 慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として豊かな人間性を身につける。



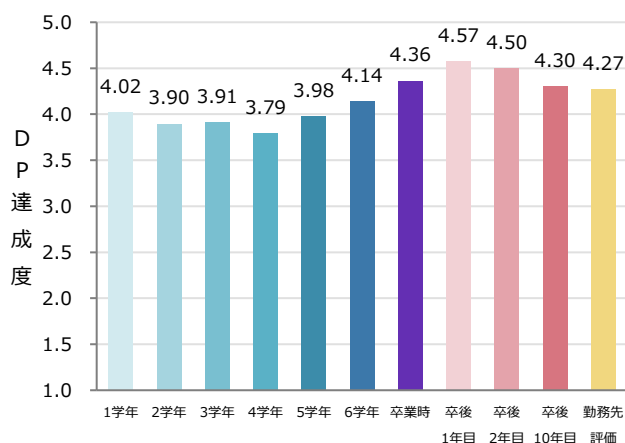
**DP2(1)** 医師としての職責を自覚し、倫理観・使命感・責任感を涵養し、省察的態度をもって行動ができる。



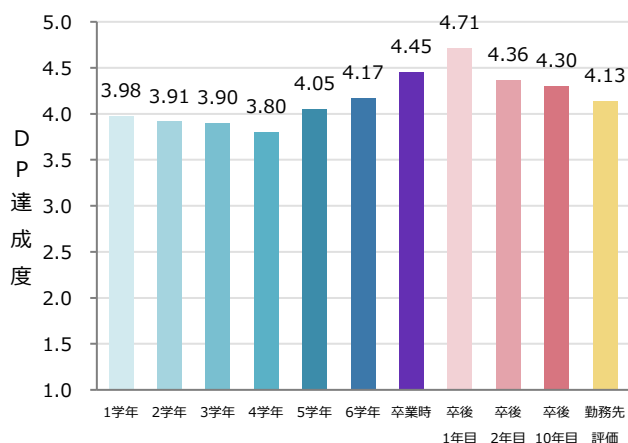
**DP2(2)** 法令や社会的規範を遵守し、責任ある社会人として行動ができる。



**DP3(1)** コミュニケーション能力を持ち、患者・家族・同僚と良好な人間関係を築くことができる。

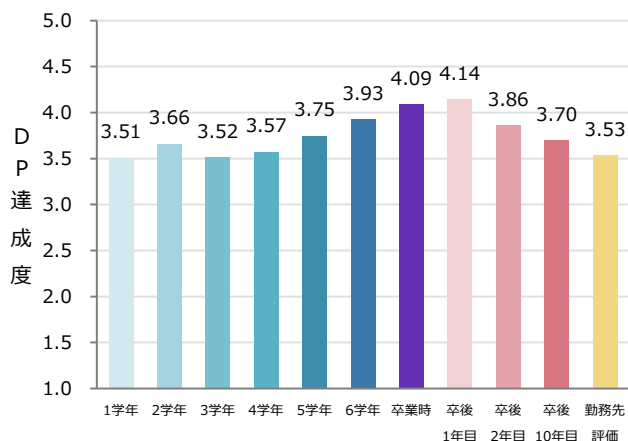


**DP4(1)** 共感的姿勢を持ち、患者の立場になって行動する態度を身につける。

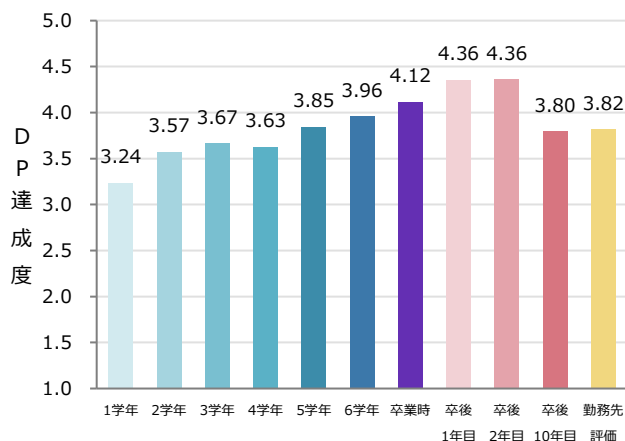


# 在学时～卒業後と勤務先のDP達成度評価

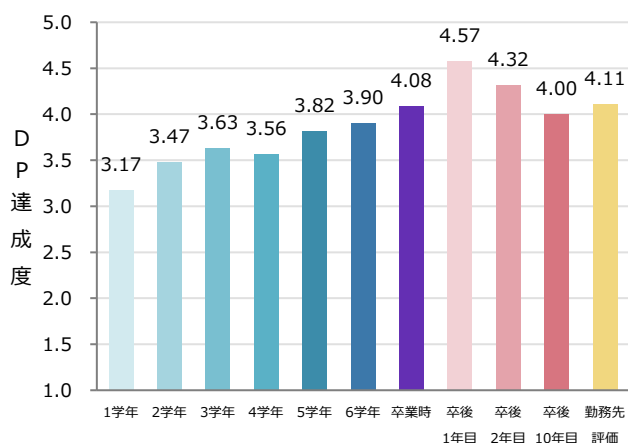
**DP5(1)** 国際的・社会的に貢献できる幅広い教養、特定分野にとらわれない医学的知識を修得する。



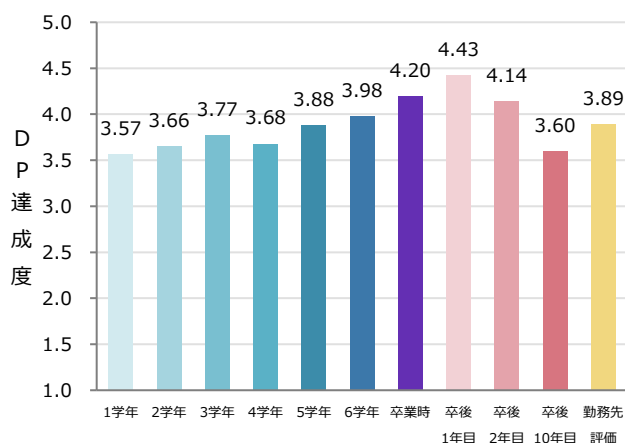
**DP5(2)** 根拠に基づいた医療を基盤とする臨床推論を実践できる。



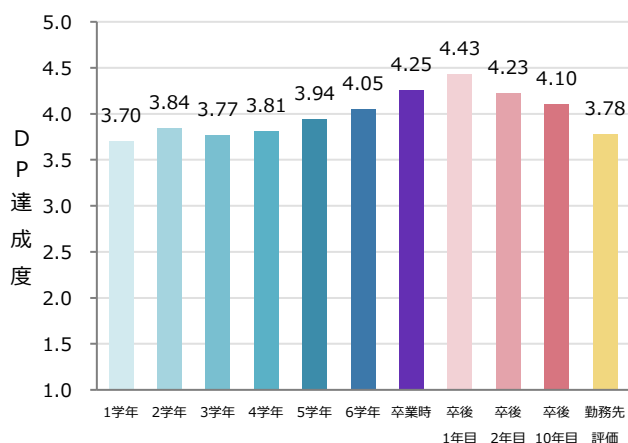
**DP5(3)** 良質で安全な医療に立脚した基本的診療能力・技能を修得する。



**DP6(1)** 科学的な観察力・思考力・表現力を身につけ、自ら問題を解決することができる。

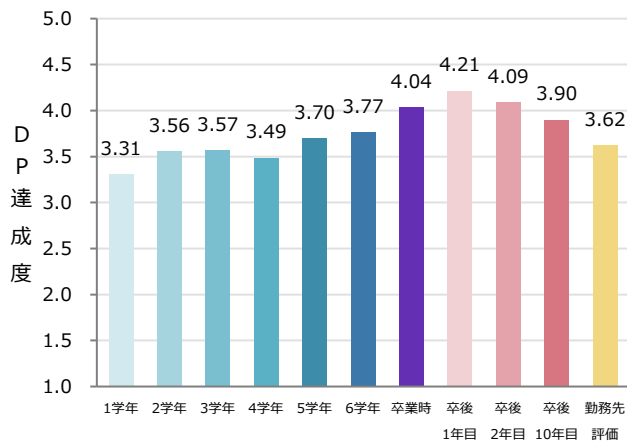


**DP7(1)** 自己主導型学習を実践し、向上心を持ち生涯にわたり学習を継続する姿勢を身につける。

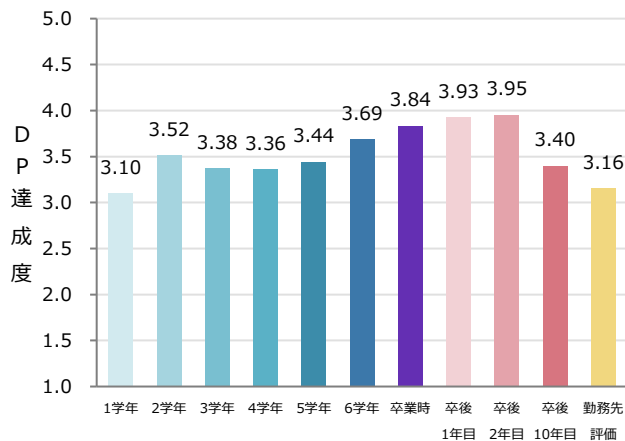


# 在学时～卒業後と勤務先のDP達成度評価

**DP8(1)** リーダーシップを発揮し、多職種連携による医療・研究を実践できる。



**DP9(1)** 国際的視野を持ち、医療人として国際社会に貢献できる。



**DP9(2)** 地域における保健・医療・福祉を理解し、医療人として地域社会に貢献できる。

